

第9章 体育スポーツ(学校体育と生涯スポーツ)

第1節 学 校 体 育

1 重点目標

生涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎を培うという観点に立ち、学校の教育活動全体を通じて、たくましい心や体をはぐくむために、児童生徒が積極的に運動に親しむ資質や能力の育成と教員の資質の向上を図る。

2 教員の研修

区 分	内 容		参 加 者 数
体育担当者研修会	小・中学校 2回2会場	指導, 連絡, 研究協議等	各176人
	県立学校等 2回2会場	指導, 連絡, 研究協議等	各校1人 (課程・校舎各1)
実技指導講習会	小学校 1回4会場	体づくり運動、陸上運動、表現運動、 ホール運動	152人
	中学校 1回6会場	体づくり運動、器械運動、ソフトテニス、 剣道、柔道、ダンス	138人
	県立学校等 1回1会場	体づくり運動、ソフトテニス、剣道、器械 運動、柔道、ダンス	各校1人 (課程・校舎各1)
学校訪問指導	県立学校 36校		
指導資料の作成	平成22年度学校体育報告書 集団行動指導の手引き		

3 体力づくり推進事業

区 分	内 容
体力章の交付	小学校：11,126人 中学校：24,231人（小中とも聾学校含む）
体力づくり優良校の顕彰	小学校：6校 中学校：4校 高等学校：6校
体力テスト個人記録票	小学校1年生全員に配布

4 学校スポーツ大会に係る奨励事業

区 分	内 容
県大会優勝校の顕彰	県中学校総合体育大会等における優勝校延べ113校を顕彰
全国体育大会参加選手の激励	全国中学・高等学校総合体育大会等への参加選手1,614人に激励品を授与

5 中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践事業

(1)事業目的

中学校で新たに必修となった武道を円滑にできるよう、地域の指導者・団体等の協力を通じて、学校における武道等の指導の充実を図るための中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践事業を実施した。

(2)事業内容

ア 武道・ダンスの指導の在り方や指導力向上の方策についての実践的研究のために地域連携指導者推進協力者会議を開催 年2回

イ 中学校の体育授業（武道・ダンス）に、地域指導者を派遣

(ア)地域指導者派遣者数 15人：剣道6人、柔道3人、ダンス6人

(イ)地域指導者の指導回数 1校あたり20単位時間

ウ 指導法や指導上の配慮事項を中心とした講習会の実施

(ア)柔道、剣道、相撲：各1回 ダンス：2回

(イ)参加人数 延べ134人

6 地域スポーツ人材活用実践事業

(1)事業目的

運動部活動は、生涯にわたり豊かなスポーツライフの基礎を培う上で意義深いものである。中・高等学校の運動部活動参加生徒に対して、より高い技術的指導を受けさせることは、スポーツに親しみ、体力の向上を図ることにつながる。しかし、技術指導力が不足している教員が少なくない中、専門的な技術をもっている地域の人材を活用することによって教員の援助をすることができる。また、教員の負担を減らし、生徒と向き合う時間等を確保することができる。

これらの観点から、学校体育への地域スポーツ人材の活用を一層促進するための支援事業を実施した。

(2)事業内容

地域スポーツ人材活用促進委員会を設置し、学校の実態に応じてスポーツ人材を配置するとともに、地域スポーツ人材の発掘と活用方法の検討を行った。

ア 地域スポーツ人材活用促進委員会 年2回

イ 指導者講習会 年2回講座

(運動時の事故防止と応急手当、発育発達段階に応じたトレーニング論)

ウ 地域スポーツ人材の配置

(ア)中学校運動部活動への配置

105人(100部活動)、1人につき年間30回、1回2時間

(イ)高等学校運動部活動への配置

50人(50部活動)、1人につき年間30回、1回2時間

エ アンケートの実施

各校地域スポーツ指導者、管理職、部顧問(主顧問)、生徒2人 計5人

第2節 生涯スポーツの重点目標と基本姿勢

1 重点目標

(1)児童生徒の体力の向上やたくましい心をはぐくむために、生涯スポーツの基礎を培うという観点に立ち、児童生徒が自主的かつ継続的に運動に親しむ態度や能力の育成と向上を図る。

(2)県民がいつでもどこでも、気軽に親しむことのできるスポーツの環境の整備と、本県の競技力の維持向上を目指した競技スポーツの振興を通して、生涯スポーツの推進を図る。

(3)多様化するスポーツニーズに対応するため、指導者の養成・確保を一層促進するとともに、体育・スポーツ活動の拠点である公共スポーツ施設の効果的な活用を図る。

2 愛知県スポーツ振興審議会

本県の体育・スポーツの振興に関する重要事項について調査審議を行う。

開催期日	会場	主 な 議 題
23/ 2/19	議事堂ラウンジ	平成23年度愛知県体育・スポーツ関係事業の概要について

第3節 スポーツ活動の振興

1 指導者の養成・研修

スポーツ活動の振興に重要な役割を果たす指導者を育成するため、次の講習会・研修会を実施した。

(1) クラブマネジメント情報交流セミナー

期 日	場 所・参 加 者	主 な 内 容
22/10/30 11/6, 13 12/4, 5	県スポーツ会館 ・市町村教育委員会生涯スポーツ担当者 ・地域スポーツクラブ運営実務担当者等 40人	講座 ・「クラブのつくりかた」 ・「財源の基本的な構成と事業計画の考 え方」等

(2) クラブスポーツリーダー交流セミナー

期 日	場 所・参 加 者	主 な 内 容
22/7/31 8/1, 8 9/4, 5, 11	県スポーツ会館 ・市町村教育委員会生涯スポーツ担当者 ・市町村体育指導委員 ・地域スポーツクラブ指導者等 158人	講義 ・「指導者の役割」等 実技 ・「中高齢者の運動」等

2 各種大会

(1) 第65回国民体育大会

広く国民の間にスポーツを普及し、併せて国民の健康を増進し、生活を明朗にしようとするもので、冬季・本大会に分けて開催され、本県も代表選手を派遣した。

総合成績 男女総合：第6位(1,578.5) 女子総合：第3位(852.5)

季 別	期 日	競 技	会 場	参加人員(人)
冬 季 大 会	22/1/27～ 1/31	スケート・アイスホッケー	北海道釧路市	76
	22/2/25～ 2/28	スキー	北海道札幌市	56
本 大 会	22/9/25～10/ 5	陸上競技始め 37 競技	千葉県千葉市他	598
計				730

(2) 第67回国民体育大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会

大会の開催準備を推進するため、次の事業を行った。

○ 諸会議

会議名	年月日	内容
第67回国民体育大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会愛知県実行委員会設立総会・第1回総会	平成22年 6月 2日	・実行委員会の設立・会則の決定 ・開催基本方針の決定 ・テーマ・スローガン・シンボルマークの決定
愛知県実行委員会総務委員会(第1回)	平成22年 8月 5日	・公式ポスターの決定
愛知県実行委員会総務委員会(第2回)	平成22年 11月 17日	・宿泊料金の決定 ・開始式及び表彰式会場の決定

○ 啓発資材により各種広報活動を行った。

○ (公財)日本体育協会、文部科学省、岐阜県及び会場地市町と随時、協議した。

(3)第 62 回愛知県青年体育大会

スポーツを通じて、県内青年相互の交流と親睦を図るとともに、健康で充実した生活を目指し、明るく住みよい地域社会を築いていくことができる、心身ともに健康な勤労青年を育成することを目的として実施した。

期 日	種 目	会 場	参加チーム	種 別	優 勝
22/8/29 9/5, 12	バレーボール (9 人 制)	田原市総合体育館	4	男子	田原市
			6	女子	岡崎市
	剣 道	愛知県武道館	14	男子	名古屋市港区
			8	女子	小牧市
	バスケットボール	西尾市中央体育館	8	男子	碧南市
			7	女子	あま市
	軟 式 野 球	愛知県一宮総合運動場	5	男子	安城市
	ボウリング	岡崎グランドボウル	6	男子	刈谷市 A
			2	女子	刈谷市
	柔 道	愛知県武道館	2	男子	岩倉市
バドミントン	大府市民体育館	6	男女混合	岡崎市 A	
計			68		

(4)第 59 回全国青年大会

全国勤労青年が、体育・芸術文化及び意見発表など総合大会の機会をもち、相互に友好を深め健康で文化的な生活を築く若者の祭典として、平成 22 年 11 月 12 日から 15 日までの 4 日間、東京武道館を中心に実施された。本県体育部門の主な成績は次のとおりである。

種 目	種 別	成 績	氏 名 (チーム)
バレーボール	男子	3 位	田原市
	女子	3 位	岡崎市
バスケットボール	男子	ベスト 8	碧南市
	女子	2 位	あま市
柔 道	個人 73 kg 級	4 位	相澤悠介
	個人 90 kg 級	3 位	加納 齊
		4 位	山崎昌利
剣 道	団体 男子	敢闘賞	春日井市
	団体 女子	3 位	春日井市
	個人 女子	優勝	古澤麻衣
		敢闘賞	野々山智絵
	敢闘賞	高松真澄	
軟 式 野 球	男子	3 位	安城市
ボウリング	男子	4 位	田原市

(5)愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2010

ア 地区大会 (参加者数)

地区 種目	西尾張			東尾張			西三河			東三河			名古屋			合計		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
グラウンド・ゴルフ	151	124	275	204	105	309	533	396	929	332	237	569	316	196	512	1,536	1,058	2,594
ゲートボール	60	43	103	143	67	210	78	45	123	187	118	305	50	55	105	518	328	846
壮年サッカー	132		132	240		240	134		134							506		506
ソフトバレーボール	165	266	431	171	394	565	208	467	675	122	130	252	197	268	465	863	1,525	2,388
女子ソフトボール	10	115	125	7	118	125	3	95	98	2	28	30		150	150	22	506	528
卓球	49	37	86	60	40	100	64	52	116	25	25	50	133	130	263	331	284	615
ターゲットバードゴルフ										15	9	24				15	9	24
男女混合 綱引き										100	80	180				100	80	180
年齢別テニス	53	48	101	68	68	136	37	33	70							158	149	307
年齢別 ソフトテニス	51	33	84	33	26	59	47	31	78	108	69	177				239	159	398
バウンド テニス																		
年齢別 バドミントン	45	47	92	48	52	100	68	49	117							161	148	309
ボウリング	32	22	54	56	22	78	62	31	93	37	8	45	21	7	28	208	90	298
マスタース 陸上競技																		
インディアカ	60	55	115	69	145	214	61	130	191							190	330	520
ハンドボール							177	83	260							177	83	260
スキー																		
タスポニー										18	24	42				18	24	42
ユニバーサル ホッケー							78	43	121	300	200	500				378	243	621
ウォーク ラリー																		
チャレンジ・ ディスクゴルフ							52	18	70	18	6	24				70	24	94
オリエン テーリング																		
ペタンク							52	32	84	52	38	90				104	70	174
弓道	36	30	66	102	69	171	63	42	105	54	33	87	201	175	376	456	349	805
マスタース 水泳																		
バスケット (3ON3)							46	30	76							46	30	76
柔道	45		45	18		18	80		80	39		39	37		37	219		219
軟式野球	288		288	254		254	227	1	228							769	1	770
(剣道)										48	40	88				48	40	88
合計	1,177	820	1,997	1,473	1,106	2,579	2,070	1,578	3,648	1,457	1,045	2,502	955	981	1,936	7,132	5,530	12,662

イ 県大会

実施競技種目	実施会場	参加者数		
		男	女	計
グラウンド・ゴルフ	名古屋市志段味スポーツランド	782	427	1,209
ゲートボール	名古屋市庄内緑地公園ゲートボール場	132	65	197
壮年サッカー	刈谷市港町グラウンド	125		125
ソフトバレーボール	東海市民体育館	238	453	691
女子ソフトボール	愛知県岡崎総合運動場野球場		112	112
卓球	名古屋市名東スポーツセンター	80	66	146
ターゲットバードゴルフ	豊明市ターゲットバードゴルフ場	42	10	52
男女混合綱引き	愛知県武道館	38	42	80
年齢別テニス	愛知県口論義運動公園テニスコート	33	31	64
年齢別ソフトテニス	一宮市テニス場	35	25	60
バウンドテニス	北名古屋市健康ドーム	18	91	109
年齢別バドミントン	名古屋市中スポーツセンター	33	32	65
ボウリング	稲沢グラウンドボウル	124	44	168
マスターズ陸上競技	愛知県一宮総合運動場陸上競技場	82	10	92
インディアカ	愛知県体育館	118	239	357
ハンドボール	ブラザー工業体育館	180	41	221
スキー	ほおのきスキー場・荘川高原スキー場	228	32	260
タスポニー	愛知県スポーツ会館第3・4競技場	40	76	116
ユニバーサルホッケー	パークアリーナ小牧	266	153	419
ウォークラリー	愛知県スポーツ会館・名城公園周辺	40	80	120
チャレンジ・ディスクゴルフ	小牧市市民四季の森ディスクゴルフ場	48	4	52
オリエンテーリング	愛・地球博記念公園	99	22	121
ペタンク	愛・地球博記念公園	108	78	186
弓道	愛知県武道館弓道場	60	60	120
マスターズ水泳	春日井温水プール	145	138	283
バスケット(3ON3)	名古屋市中スポーツセンター	118	23	141
柔道	愛知県武道館柔道場	58		58
軟式野球	愛知県口論義運動公園野球場	152		152
合計	県内27会場 県外2会場	3,422	2,354	5,776

3 愛知県スポーツ顕彰による表彰

国際的なスポーツの競技大会等において優れた成果をあげるなど、本県スポーツの向上と振興に関し、特に功績があった者を表彰した。

愛知県スポーツ功労賞

No.	受賞者名	所属	表彰日	対象となる功績	回数
1	浅田真央	中京大学	22.4.28	第21回オリンピック冬季競技大会 スケート/フィギュア 女子シングル 2位	③
2	安藤美姫	トヨタ自動車	〃	第21回オリンピック冬季競技大会 スケート/フィギュア 女子シングル 5位	3
3	鈴木明子	邦和スポーツランド	〃	第21回オリンピック冬季競技大会 スケート/フィギュア 女子シングル 8位	1
4	小塚崇彦	トヨタ自動車	〃	第21回オリンピック冬季競技大会 スケート/フィギュア 男子シングル 8位	1
5	伊藤亜由子	〃	〃	第21回オリンピック冬季競技大会 スケート/ショートトラック 女子 3000mR 7位	1
6	浅田真央	中京大学	23.1.12	ISU世界フィギュアスケート選手権大会 2010トリノ 女子シングル 優勝	4
7	盛 一大	愛三工業	〃	2010年トラック世界自転車競技選手権大会 男子 15km スクラッチ 3位	1
8	松岡恵美	豊田自動織機	〃	第12回世界女子ソフトボール選手権大会 2位	⑦
9	染谷美佳	デンソー	〃	〃	①
10	狩野亜由美	豊田自動織機	〃	〃	③
11	松本尚子	デンソー	〃	〃	①
12	坂元令奈	トヨタ自動車	〃	〃	①
13	山根佐由里	〃	〃	〃	①
14	吉田沙保里	総合警備保障	〃	2010年世界レスリング選手権大会 女子 55kg級 優勝	⑩
15	井上香織	デンソー	〃	2010年女子バレーボール世界選手権大会 3位	1
16	富田尚弥	中京大学	〃	第16回アジア競技大会 水泳男子 200m 平泳ぎ 優勝	1
17	堀畑裕也	日本体育大学	〃	第16回アジア競技大会 水泳男子 400m 個人メドレー 優勝	1
18	和田耕二	トヨタ自動車	〃	第16回アジア競技大会 ラグビーフットボール 優勝	1
19	山内貴之	〃	〃	〃	1
20	吉田沙保里	総合警備保障	〃	第16回アジア競技大会 レスリング 女子 55kg級 優勝	11
21	松岡恵美	豊田自動織機	〃	第16回アジア競技大会 ソフトボール女子 優勝	8
22	染谷美佳	デンソー	〃	〃	2
23	狩野亜由美	豊田自動織機	〃	〃	4
24	松本尚子	デンソー	〃	〃	2
25	坂元令奈	トヨタ自動車	〃	〃	2
26	山根佐由里	〃	〃	〃	2

(注) 回数の数字を○で囲んでいるものは、その後同一年度内に同一の賞を受賞しており、当該表彰式時の受賞回数を示している。

4 体育表彰

平成 22 年 3 月から平成 23 年 2 月までの間において、全国大会に優勝した者又は国際大会に入賞した者など、体育振興に功労のあった者を（財）愛知県体育協会が、次のとおり表彰した。

特別体育功労者	協会の役員として会の発展に寄与した者	1 人
	多年にわたり加盟団体の役員としてスポーツの振興に特に寄与した者	4 人
	多年にわたり選手育成に顕著な功績があった者	1 人
特別優秀選手、監督及び優秀チーム	オリンピックにおいて入賞したもの及び世界選手権において優勝した者	3 人
	日本選手権等で連続 3 回以上優勝した者	3 人
体育功労者	加盟団体の役員としてスポーツの振興に寄与した者	44 人
	スポーツの振興又は選手育成のために功績があった者	141 人
	その他協会の発展に貢献した者	1 団体
優秀選手、監督等及び優秀チーム	国際競技大会において優秀な成績を挙げた者	91 人
	公認の日本記録を樹立した者	23 人
	国民体育大会において優勝した者	103 人
	日本選手権大会及びこれに準ずる大会において優勝した者	196 人
計		610 人 1 団体

5 学校体育施設スポーツ開放

県民のスポーツ活動に対する要望に応え、地域のスポーツ活動の場を確保するために、「県立学校体育施設スポーツ開放要綱」に基づき、県立学校の体育施設を地域住民に開放した。

開放事業に関する事務は、名古屋市内については（公益）愛知県教育・スポーツ振興財団に委託して実施したほか、他の市町村については所在する市町村教育委員会が行った。

なお、平成 22 年度の開放実績は次のとおり。

県立学校数	178 校
（高等学校）	151 校
（特別支援学校）	27 校
開放事務実施市町村数	20 市町村
開放実施校数	83 校
利用者数	77,938 人

6 競技力向上対策事業

県民のスポーツ意識や優れた指導者・選手等、これまで築いてきた数々の成果を継承・発展させ、「スポーツ愛知」の実現を図るため、（財）愛知県体育協会が行う競技力向上対策事業に対し、補助を行った。

事業の概要は以下のとおりである。

- (1) 国体強化事業・・・国体での上位成績を目指すための強化事業
- (2) 全国大会等強化事業・・・全国大会で好成績を目指すための強化事業
- (3) ジュニア層強化事業・・・資質のある選手の早期発見・長期的指導の実施
- (4) スポーツ医・科学活用事業・・・スポーツ医・科学的見地からの競技力向上
- (5) 競技普及・啓発事業・・・県民のスポーツへの興味・関心を高める